

自動給餌器

取扱説明書



目次

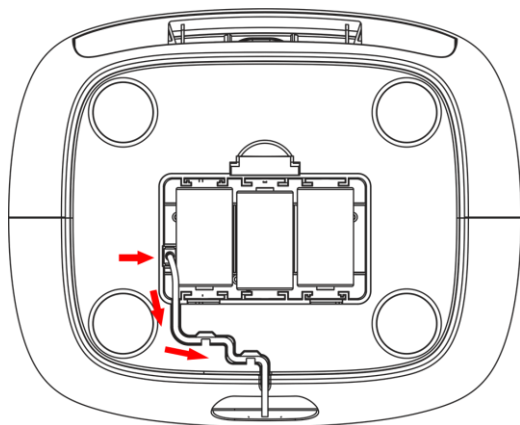
ハードウェアのインストールと紹介	1
給餌器を追加	3
給餌設定	6
給餌画面	6
定時給餌	7
手動給餌	7
給餌用の録音	8
その他の設定	9
給餌器の計量校正	9
給餌器の時間	9
給餌器のライト	9
よくある質問	10

ご注意：

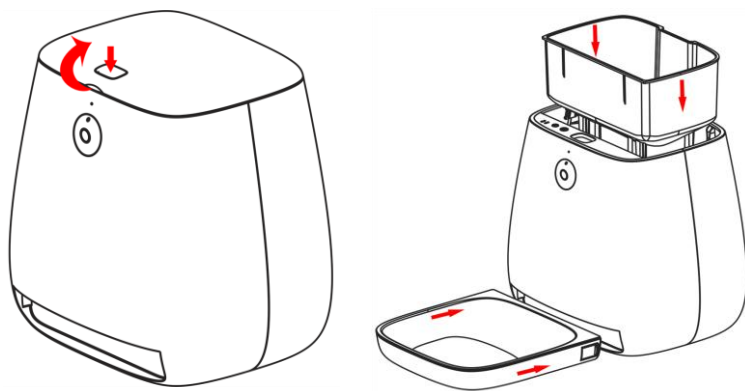
ペットフードの種類が多いため、給餌器の機械的構造がすべてのペットフードに適しているという保証はありません。給餌器が頻繁にフードが挟まれるというブッシュメッセージを送る場合は、ペットフードの種類を変更してみてください。偶発的なフード詰まりの場合は、フードバケットを取り出し、詰まったフードを取り除いてください。

ハードウェアのインストールと紹介

1. 給餌器の底部のバッテリーカバーを開けて、**USB 電源ケーブル**を給餌器の底部のインターフェースに接続して、トランキングに沿って伸ばします。外部電源を切断した後、設定された給餌計画に従って自動的に給餌できるように、**3 個の単一電池**を入れます。



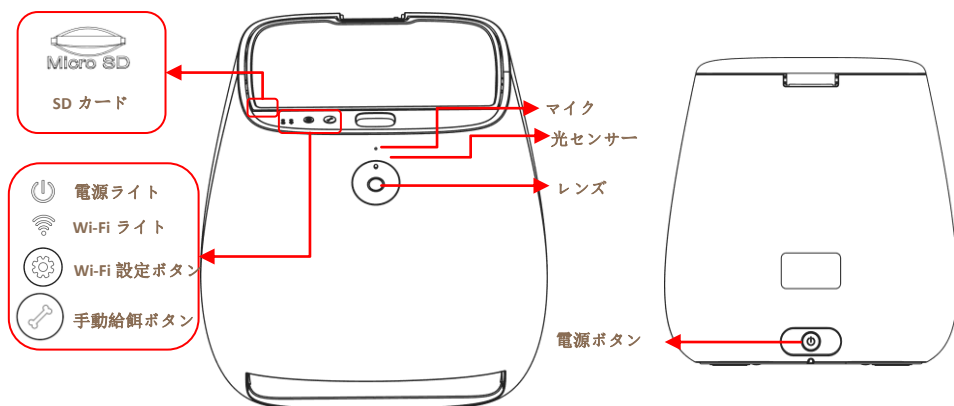
2. 給餌器を水平に置いて、上部のスイッチを押したまま蓋を開けて、フードバケットを中に入れます。そして、給餌用の皿を取り付けます。



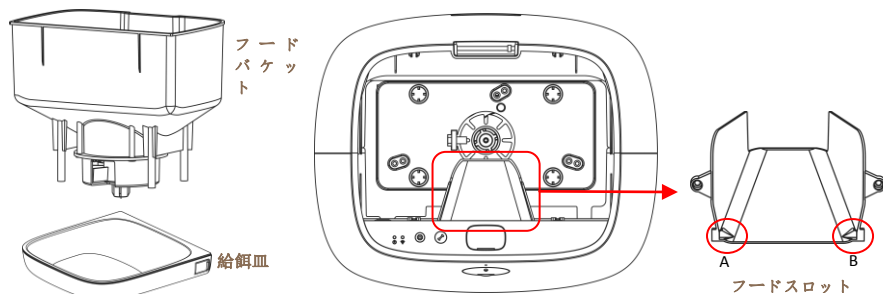
ご注意：

- a. 給餌器を水平に置いてください。そうでない場合、給餌器の計量は異常があるかもしれません。
- b. このステップは、ペットフードを入れないでください。後続のステップは、フードを入れることを提示します。

3. 外観図



4. ペットの健康のために、定期的に給餌器をクリアしてください。フードバケットと給餌皿は取り出し可能で、水で洗うことができます。その他の部品は取り出し不可で、濡れた布を絞った後、内部を拭いて、そして乾いた布で乾かします。図の A 点、B 点付近は必ず清掃してください。そうでない場合、センサーは異常が発生している可能性があります。



ご注意：

機械内部をクリアしている時に、水を落とさないでください。そうでない場合、給餌器が破損する恐れがあります。

給餌器を追加

1. iOS は App Store で (Android は Google Play で) 「Pet Partner」のアプリをダウンロードします。下記の QR コードをスキャンしてアプリをインストールすることもできます。アプリを開き、「新しい給餌器を追加」をクリックします。

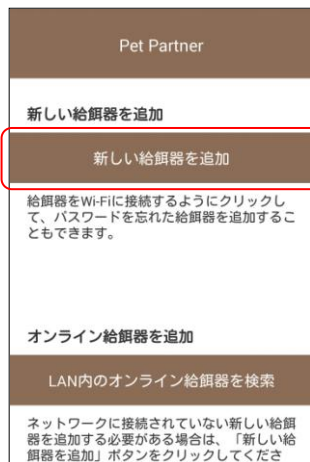


Pet Partner



www.petpartnerhelper.com

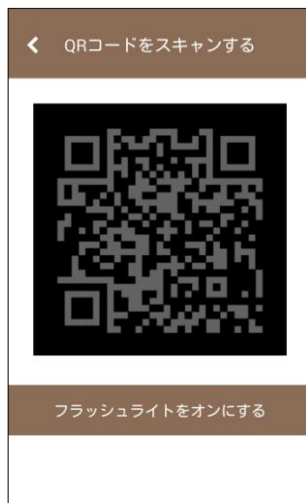
2. 給餌器の電源ボタンをオンにして、「確認」をクリックします。Wi-Fi インジケータライトが緑色点滅状態になりました後、「確認」をクリックします。



ヒント：緑色点滅状態になっていない場合は、Wi-Fi 設定ボタンを約 5 秒長押しします。給餌器が「Re-configuring Wi-Fi network」の音声を出した後、自動的に再起動して Wi-Fi 設定モードに入ります。Wi-Fi インジケータライトは下記のような状態に分かれています。

- a. 緑色点滅：Wi-Fi 設定モードにある
- b. 緑色点灯：Wi-Fi に接続した
- c. 赤色点滅：Wi-Fi に接続しています。接続に失敗するとずっと再接続を試みます。

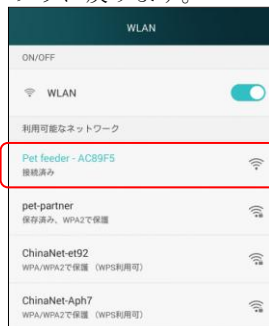
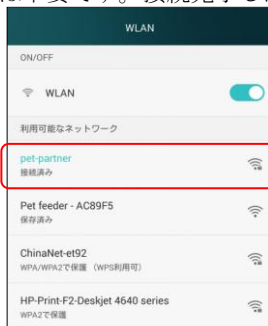
- QR コードをスキャンして、または手で給餌器の UID 番号を入力します。UID 番号が記載されているラベルが給餌器の背面に貼り付けています。



- 自動で給餌器の Wi-Fi ネットワークに接続するというヒントが表示され、許可してください。iOS11 以降ではないシステムの場合は手で給餌器のネットワークに接続することが必要です。



手動接続方法: スマホの Wi-Fi 設定画面に入り、「Pet feeder-」という名前のネットワークに接続してください。パスワードは不要です。接続完了したらアプリに戻ります。



5. アプリに戻ると、給餌器が接続する必要がある **Wi-Fi** ネットワークを選択し、パスワードを入力するように求められます。「確認」をクリックすると、給餌器が再起動し、**Wi-Fi** ネットワークに接続します。このステップは少し時間がかかりますので、お待ちください。



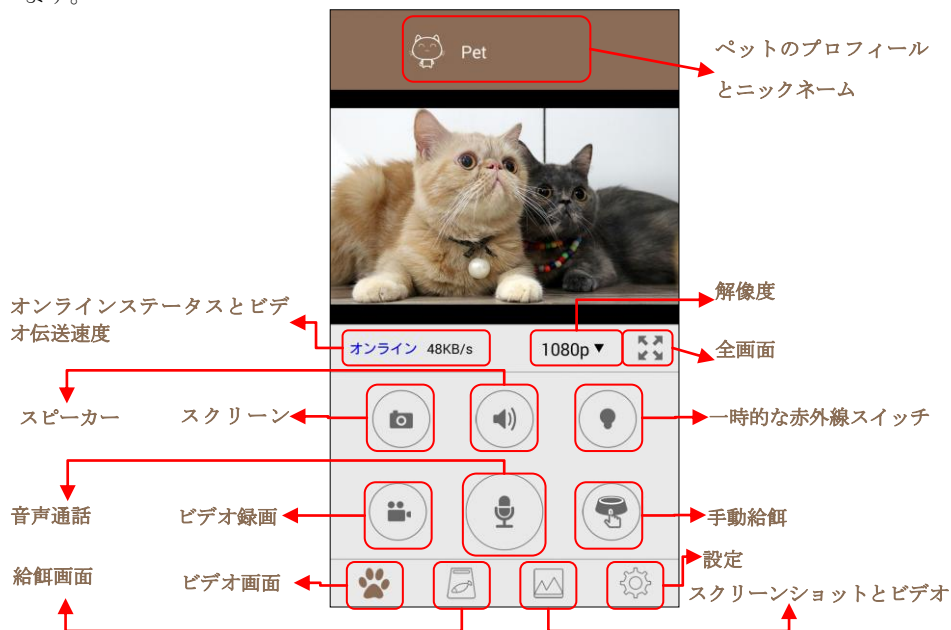
ご注意：接続に失敗しました場合は、下記の情報を確認してください。

- 給餌器は **5Ghz** の **Wi-Fi** をサポートしていないので、使用されているのは **2.4Ghz** の **Wi-Fi** であることを確認してください。
 - Wi-Fi のパスワードは大文字と小文字を区別します。
 - Wi-Fi ネットワーク名は特殊な文字が含まれている場合、給餌器が **Wi-Fi** ネットワークに接続できない場合があります。ワイヤスルーターのネットワーク名を変更してください。
 - WPA または WPA 2 の暗号化モードの **Wi-Fi** ネットワークを選択してください。
 - ワイヤスルーターが **MAC** アドレスフィルタリングとワイヤスデバイスアイソレーションをオフにしていることを確認してください。そうしないと、給餌器の接続に失敗します。
 - 給餌器がワイヤスリピーターの **Wi-Fi** 信号をサポートしていない可能性があります。接続が失敗した場合は、ワイヤスルーターに接続してみてください。
6. **Wi-Fi** の接続が完了した後に、給餌器の計量を初期化する必要があります。校正する前に、給餌器のバケットにフードがなくて、水平に置かれていることを確認してください。「給餌器の計量を 0 に校正」をクリックして、フードバケットにフードを入れます。ドライフードのみサポートしているので、ウェットフードを入れないでください。給餌器には機械構造が含まれているため、フードが大きすぎて給餌器の稼働効率が低下したり、異常になったりする可能性があります。ペットフードの長さは **5mm～15mm** にすることを推奨します。



ご注意：まずフードバケットを給餌器に入れて、そしてフードをフードバケットの中に入れてください。さもなくばフードバケットを給餌器に入れることができません。

7. 給餌器を計量校正しました後に、パスワードを設定してください。それは未授權にアクセスできないことを確保します。パスワード設定完了したら給餌器のモニター画面にシャットします。



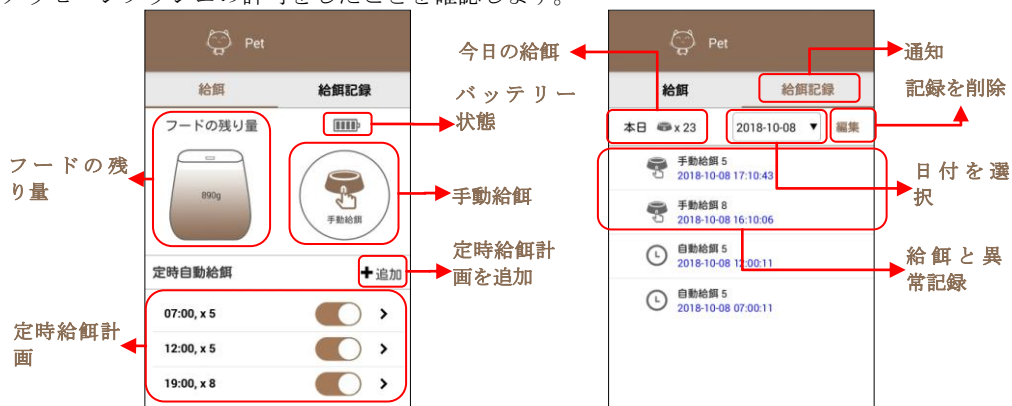
ご注意：スクリーンショットと録画機能はスマホのストレージのアクセスを許可することが必要です。音声通話機能はスマホのマイクのアクセスを許可することが必要です。権限を提示する際に許可してください。

給餌設定

給餌画面

給餌画面ではフードの残量、バッテリー状態、給餌と異常状況を調べることができます。定時給餌と手動給餌を設定することができます。

異常状況はフードの量が低い、フードなし、バッテリー不足、フードが挟まれることとフードが詰まる等のことを含みます。異常状況が発生するとアプリは通知をプッシュします。メッセージプッシュの許可をしたことを確認します。



定時給餌

給餌器は定められた定時給餌計画に従って自動的にペットに給餌します。バッテリーのみ電力を供給している場合、バッテリーが十分である限り給餌器は正常に給餌することができます。

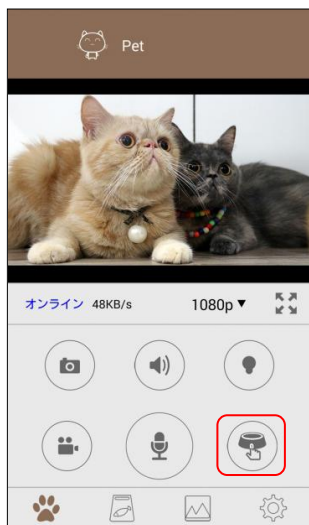
「追加」ボタンをクリックして定時給餌計画を追加します。給餌時間と給餌量を選択して保存します。

定時給餌計画は「オン」、「オフ」と「スキップ」状態にすることができます。「スキップ」機能は手動給餌した後に給餌器は自動的に給餌することが防止できます。手動給餌している時に次の定時給餌計画をスキップかどうかを提示します。スキップした計画は次回に自動的にオンの状態に戻ります。



手動給餌

モニター画面と給餌画面には手動給餌することができます。直接に給餌量を選択して、次の定時給餌をスキップするかどうかを確認します。



給餌用の録音

自分の音声を録音して、給餌するたびに給餌器はその録音を放送させるように設定できます。バッテリーが電力を供給している場合は給餌用の録音を放送しません。

設定画面に入り、「給餌用の録音」を選択して、「給餌用の録音をする」をクリックして録音します。



「長押しして録音」ボタンを押したまま 3 秒以上のオーディオを録音します。マイクのアクセスを許可するように求められたら、許可してください。区別できるように録音名を入力してください。給餌器は一つだけの録音をアクティブにすることができます。ある録音をアクティブにしたい場合、「デフォルト放送の給餌用の録音として保存します」をクリックして、放送回数を設定して、録音をアップロードします。「現在の給餌用の録音」を選択して、給餌器はこの録音を試し放送することができます。



その他の設定

ここは給餌器の一部の他の設定を紹介します。より多くの設定情報を了解したい場合は、アプリ設定のオンラインヘルプをクリックして、弊社はオンラインヘルプには最新の情報を更新します。パソコンでホームページをアクセスすることもできます。www.petpartnerhelper.com

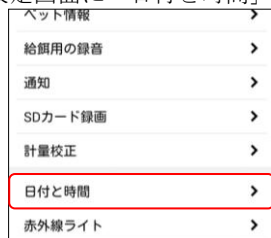
給餌器の計量校正

毎回にフードをバケットの中に入れる前に、給餌器の計量を初期化にすることを勧めます。校正方法は前のページに載せています。



給餌器の時間

給餌器が正常に定時給餌できるように時間が正確に設定されていることを確認してください。給餌器の設定画面に「日付と時間」をクリックして、時間同期することができます。



給餌器のライト

給餌器の全てのライトは動作モードを設定することができます。赤外線ライトは夜間のビデオを見に用いられます。閉じる、光照強度によって自動的に開く、開くという三つの動作モードをサポートします。「光照強度によって自動的に開く」モードを選択したら、赤外線ライトの明るさが設定できます。



よくある質問

一般的な問題は、アプリの設定のオンラインヘルプに記載されています。我々も常にオンラインヘルプの情報を更新します。

ウェブサイト (www.petpartnerhelper.com) にアクセスすることもできます。

Q1: 給餌器は Wi-Fi に接続できません。

A: 「給餌器を追加」の第 4 条の「ご注意」部分のをご参照ください。

Q2: 給餌器はオンラインですが、モニター画面は黒いかフリーズしました。

A: 給餌器は起動したばかり場合、リアルタイム映像は一時的なフリーズの可能性があります、給餌器が初期化完了するまでにお待ちください。給餌器は長時間の動作した場合、ルーターと給餌器をシャットダウンして、一分間後に再起動してください。

Q3: 給餌器のリセット方法はありますか？

A: 音声のヒントが出る前に同時に給餌器上の Wi-Fi 設定ボタンと手動給餌ボタンを 3 秒長押ししてください。

Q4: スマホは給餌器の異常状況についての通知を受けられません。

A: スマホアプリは通知プッシュを許可するかどうかを確認してください。さらに、給餌器の再起動を試みることもできます。アンドロイドスマホなら、スマホはグーグルフレームワークサービスをインストールした且つグーグルのサーバーに接続できることを確認してください。

Q5: 給餌器はオフラインと表示します。

A: 給餌器はルータから遠すぎるとはいけない、給餌器とルータの間の障害物は Wi-Fi 信号に影響するかもしれません。

Q6: 数台の給餌器を購入した場合、同じのアプリで管理できますか？

A: 設定画面で「新しい給餌器を追加」をリックして、そして通常のステップに従って追加します。

Q7: フードが詰まられるというプッシュメッセージが送信されますが、実際にフードが詰まらません。

A: 給餌している時にペットはすぐにフードを食べていなければ、給餌器は 10 分間テストを延期します。10 分後にペットはまだ食べていない場合、給餌器はフードが詰まられるというプッシュメッセージを送信します。もしその後にペットはフードを食べたら、給餌皿にはフードがない、しかしそのプッシュメッセージは既にスマホに送信されました。

Q8: フードの残量の計量は正しくありません。

A: 電子スケールは時間の流れにつれて計量が正確ではなくなります。だから毎回到フードをバケットの中に入れる前に、給餌器の計量を初期化にすることを勧めます。そのほか、給餌器は水平に置かれない場合も計量に影響を与えます。

Q9: バッテリーのみ電力供給の状態は電源アダプタが電力供給の状態と比べて、機能上にどんな区別がありますか？

A: バッテリーのみ電力供給の状態では、定時給餌機能だけサポートします。その他の全ての機能は無効です。バッテリー電力供給は停電緊急対応としてのみ使用します。

